

今宮高校の思い出、アドバイスなど、今宮高校で学ぶ後輩達へメッセージ

今宮高校は（恐らく）他校と比べて授業選択の幅があり自由で

あったはずなのに、通っていた当時は制限される事ばかりに目がいき、少し息苦しさを感じていました。後輩の方には、高校は規則や制限はあるけれど、いつも先生や家族は見守ってくれている事、その事はすごくありがたい事で貴重な事なのだと伝えたいです。その代わりに社会人になると自由だけど全ての責任は自分で引き受けないといけないという事も。これから生きていく力になるから、今はそのことが分からなくてもどうか一生懸命学んでほしいです。楽しい事も、つらい事も、苦しい事もあるでしょうが、全てを糧にして、高校時代をなつかしく思う日が来るので、どうかあきらめず頑張ってください。

（総合3期）

後輩へ：

友人同士でも意見が違えば遠慮なくぶつけあうべきです。（お互いの意見を聞き入れる心が不可欠ですが…ディベートとは違いますので。）特に今宮高校は毎年多様性のある生徒が入学してきます。気の合う友人を作るだけでは勿体ないので色々な人と親交を深め自らの心を広げてください。何より楽しむことです。（総合8期）

たくさん悩んで、

たくさん逃げたい気持ちになってこそその時間だと思うので、いっぱい頭の中でモザイクを描いてください。（総合4期）

教室の半分に割った小さな教室で、

机と椅子が一体になった机椅子？で勉強したのを思い出しました。高校生活は楽しかったです。好きなことを好きなだけやっていました。選択授業なので、クラスも部活も同じになったことのない友人がたくさんできました。10年経った今でもよく遊ぶ友達を思い返すと今宮っ子が多いですね。私は今、理学療法士をしています。とても、とても、とても狭い世界です。でも今宮っ子はほんとに多種多様なことをしたり、考えたりしているので、自分の世界はせばまりません。どんどん広がって、また自分の仕事にも生きています。まだ知っている先生が今宮におられることを嬉しく感じました。（総合3期）

いろんな授業があるので、

選択するときも十分な情報が得られず分からないときもあると思いますが、自分が思っていた内容と違っていても真剣にとりくめば、絶対に力になります。（総合11期）

今宮の授業は

「私達」もそうですが、参加型の授業が多く、ただ先生の話聞くだけではちゃんと勉強したことにならないと一番実感したのは、この「私達」の授業です。ただの現代文と思っ

て文章に目を通すだけでは全く授業が分かりません。この授業では国語を学ぶだけでなく、グループディスカッションなどを通して人の意見を聞くことなどあたりまえのことの大切さを学んだ気がします。(総合10期)

今宮はやっぱり普通の高校とは

違ってかなり楽しめる空間が形成されており、かなり遊んでしまうと思います。その反面、授業が難しかったりします。しかし、今宮で経験できることって他では絶対できないことばかりなので、今を精一杯がんばってほしいです。(総合10期)

今宮で過ごす3年間は

本当に貴重なものとなっています。部活に励むこと、勉強を一生懸命すること、何事にも挑戦して行ってほしいと思います。「今を大切に生きること」を忘れないで、高校生活を楽しんでほしいと思います。(総合8期)

今宮高校で学んだ3年間は

最高の人格育成の場になりました。(総合11期)

先輩(というよりただの年上)は

自分の現役の頃を思い出してあれやこれや言いますが大切なのは「今」の皆さん方だと思います。皆さんが「先輩」になった時楽しかったと言える「今」にして下さい。(7白石)

今宮は自分のモチベーション次第で

いくらでも楽しく、充実した高校生活を送れるところだと思います。私自身、好きなことばかりしていた印象がありますが、好きなことばかりを選ぶのもある程度の「覚悟」と「責任」を背負う必要があります。でも、自分の好きなことと、気になることを極められる高校はそうないと思うので、この高校で生活したことに誇りを持って日々学んで行ってほしいと思います。私は今高生になって心からよかったと思っています。(総合7期)

いつも健康で、

良い友人を見つけ、のびのびと頑張ってくださいね!(総合3期)

今宮高校を敢えて一言で

表すと...大学よりも大学っぽい高校

今宮高校の特徴は、早い段階から自分の頭で自分の進路を決めなければならないこと、自分の意見を発表する機会が多く設けられていること。自分の頭で自分の進路を決めなければならないこと、自分の意見を言うことは、大学生活より今高の時のほうが多く、「今宮のほうが大学より大学っぽい」という感情をよく抱きます。(総合9期)

学校には、

行事を思いっきり楽しんだというより、よく友達と残って馬鹿やったり、まじめに勉強した思い出があります。(部活引退後)しかし、それが決してイヤな思い出ではなく、いまではいい思い出として残っています。また、仲間がいて、ひとつ目標に向かわなければいけない、と環境ができていたのも、やはり今宮高校の特徴じゃないのかなと思っています。なので、これから今宮高校で学ぶ後輩達にも是非、なにかの目標に向かって「苦しんで」ほしいです。この苦しみが、いつか、懐かしく感じたとき、すばらしい思い出となって蘇ることでしょう。

今宮高校で色々な

“自分”が見つかると思います。そういった“自分”全てが君たちそのものなんです。そういった“自分”をこれからも大事にしていってください。色々な“自分”を見つける度に君たちは成長しているのだから。

今宮高校、自体に

素晴らしいものがあって、具体的には、決して語るができないものだと思っています。しかしながら、中には、生涯、影響を受けなくて済む方もいるかもしれません。さすがに、完璧というものが存在しないというのも納得です。問題は在学中に各生徒が何をするかです。とても素晴らしい学校に通っているのだから、無駄にして欲しく無いです。

メリハリをつけ、

考え方も精練され、人としてよい人間になって欲しいというのは、個人的には、切に願っているのですが、もちろん、今宮高校、も同じだと思います。世の中よ、光りあれ、みんなに光りあれ!!

学ぶこと、友人をたくさん作ることを

高校生のうちにしっかりやっていけば将来必ず生きてくると思います。おそらく同じようなことを先生方もおっしゃっているはずですが、なぜこの二つが大事なのかは「私たちが立っている場所」を受講している生徒さんなら考えることができると思います。たった一度の高校生活ですから、一生懸命いろんなことにチャレンジしてみてください。きっと楽しいはずですよ。

今宮高校で出会えた人は、

とっても人間として自分を持っていて、かつおもしろみがあり、自分に刺激を与えてくれる人ばかりでした。大学や社会に出たらなかなか出会える仲間ではないような気がします。高校生活の一瞬一瞬を大切にしてください。

私は今年から就職しましたが、

社会人生活半年にして「もっと勉強しておくべきだった～！」と考えることが多々あります。ただ、自分の今高時代を振り返ると、「けっこう必死になって勉強していたなあ、俺。」とも思います。たぶんそれでいいのです。自分が今就いている仕事一つにしても、高校時代にこうした仕事につくとは想像もしていませんでした。(ちなみに私は証券会社勤務です。)いろいろな人との縁や経験で、この場所があるのだとおもいます。

さて、そんな私から後輩のみなさんへのアドバイスですが(アドバイスできるほど立派な人生送ってはいせんが)、「目の前にあることに全力で取り組んでください。」ということです。先のことは考えるに越したことはありませんが、基本的に不確定です。ただ、今あなたが立っている場所は、今までの歴史の結果です。「ろくでもない！」と思えるのも、今日までのあなたの経験によるものです。どこかで違う選択肢を選んでいたら、180度人生変わっていたかもしれません。そう考えたら、今そこにある自分が結構大切なものに思えてくるのではないのでしょうか。みなさんより数年だけ長く生きて、そんなことを感じています。・・まあ半分以上自分へのエールでもあるのですけど。ガンバレ俺!(笑)

私は今年の今宮高校の文化祭に

行きました。生徒たちの手によって作り上げられた文化祭ですが、先生が片付けをしていました。おそらく、私が在学していたときもそうでしょうが、私当時そのことに気を止めませんでした。しかし、自分たちが文化祭をしたいと言っているのだから、先生が片付けをしているのをとめないといけないと思いました。今宮高校には、自主規制とう素晴らしい規則があります。

今宮高校は何でも

受け入れる校風が最大の魅力だと思います。私はそれを割りと当り前のように感じ、身につけていたので、他の高校の友達や大学で知り合った人が排他的な言動をするのを聞いた時は少なからずショックでした。でも、私はまずいろんな考え方やあり方を受け入れるということはいいことだと思います。周りの人が自分を受け入れてくれると感ずることができた方が、より自分らしい人間関係を築けます。だから私は、これからもまず相手を否定するのではなく、何でも受け入れてから、人と付き合っていきたいと思っています。ちなみに、私は大学に入ってから「個性」という言葉を聞く機会がなくなりました。今宮では合言葉のように聞いて当り前だと感じていましたが、なくなって初めて「個性」を尊重することの重要さ、そして「個性」が認められる雰囲気の大切さを痛感します。だから、私はこれからも今宮高校は「個性」を大切にす校風を持ち続けてほしいと思います。

勉強面は、高校と大学では種類が全然違うように感じます。高校でいくら知識を身につけても、大学ではそれを上回る人生経験を持つ人が必ずいます。私は大学ではそんな人たちと知り合っ、影響を受けることで自分が変わっていくことことをとても興味

深く感じています。私の場合、高校での勉強は自分との対話、大学での勉強は他者との対話ということが出来るかもしれません。これからも自分を高めるために努力を続けたいと思っています。

私は在学中は今宮高校は決して好きではありませんでしたが、自分が今宮高校に行かなければ得られなかったと思うものもたくさんあります。今宮高校のいいところを持ち続け、また伸ばして行ってください。応援しています。

後輩達へ

この学校に入学できたあなた方は本当にラッキーだと思います。だってこんなにいい先生方仲間が側にいるんですよ。だから、卒業する頃には、今以上に今宮高校が好きになって居ると思います。様々なことに刺激を受け興味を持ち、チャレンジして行って下さい。Enjoy your school life！（総合11期）

今宮高校のメンバーとは

今でも本当に中が良く、よくみんなで“今宮高校”に入れて同じ時間を過ごせて良かったと話します。『私達』は授業の話をする時に一番出てくる代表的な授業だと思います。私は来年から高校の講師をするので色々ご指導をよろしく願いいたします。また高校に遊びに行かせていただきます。（総合7期）

今宮高校はその自由さに

特徴があると思います。生徒自治会にしる、授業選択にしる。でも自由には責任がともないます。

自分が自由に選択したのだから、どのような結果になっても他人に文句は言えません。自己責任です。だからその責任を踏まえて、よく考えて判断しなくてははいけません。こういう考える力、自由を本当に楽しめる力を得られたのは今宮だからこそだと思います。今宮は卒業してからも良い学校だったと思えます。そんな今宮にせっかく入学したのだから、3年間を十分に満喫して下さい。（総合11期）

誰にでも出来る、

モノの見方というのは誰かがやってくれるので、モノに対する自分なりの切り口、掘り下げ方を発見して下さい。（Y）

授業中は難しいし、

正直「何の役に立つんだろう...」という感じでした、でも就職し、結婚し、「自分の考えを相手に伝えること」ってとても大切だと実感しています。それに物事に対して疑問を持つことで周りに流されない「自分」というものが持てます。それって、友人関係においても、職場のおいてもすごく大事だと思うんです。今は「何でこんなこと...」って思うことでも、いつか必ず役に立ちます。頑張ってください！卒業してから思うけど「学生」って一番良い時！今しか出来ないことを楽しんで下さい。高校時代の仲間っていまだに付き合い

ありますよ。(総合4期)

今宮高校では「自由」と「勝手」は

別物だということを学びました。自由には制約がある、自分自身で守っていかなければならない。現在での様々な選択のときに今宮高校のことを思い出します。情報は自分で得なければならないし、自己責任という言葉は常についてくるけれど、それは社会に出たときに、絶対に必要な能力でもあります。だから今しっかりその力を養ってください。後悔はしません！今宮高校を楽しむコツは、とにかく自分で行動すること。それと先生と話をすること。今宮の先生は揃いも揃って、くせ者ばかりですので生徒間とは違った会話が楽しめるはず。高校の3年間はとても短いので1日1日を大切に生活してください。

(総合10期)

今宮高校は自分がやりたいと

思っていることを可能にできる(頑張れば!!)場所です。高い目標を持って夢に向かって頑張ってください。(総合11期)

卒業生の皆様(＜ありがとうございました)から頂いたメッセージをまとめました。

H21.11.26 国語科 小山秀樹